



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

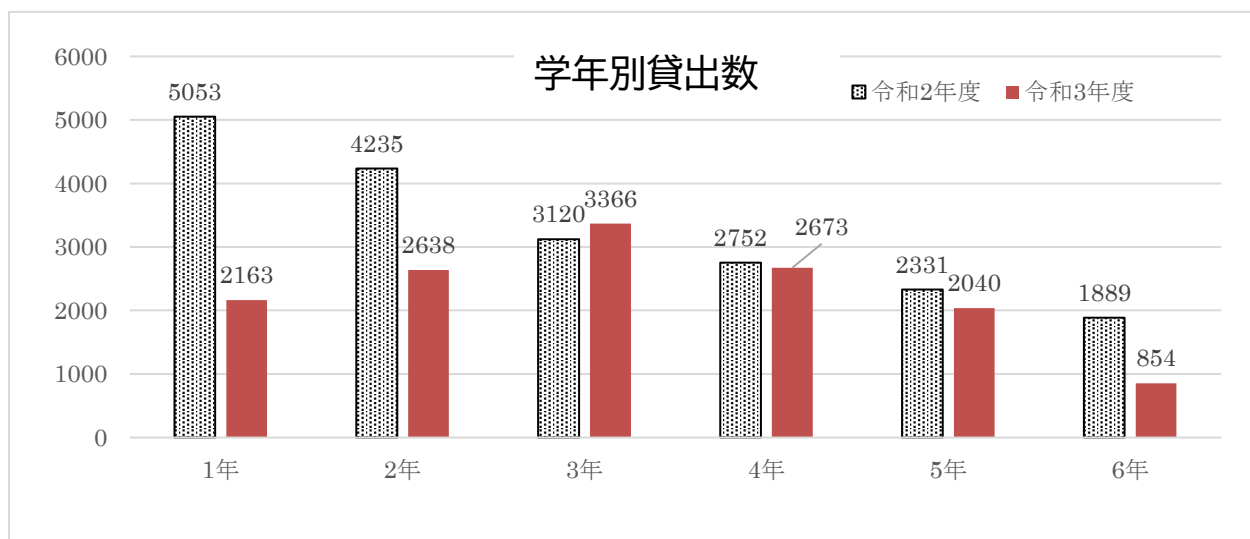
2022年6月30日8号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

PTA文化部 読み聞かせ活動 ありがとうございました



6月28日(火)～29日(水)、PTA 文化部の活動として、読み聞かせをしていただきました。本校は、全国の例にもれず読書離れがかなり顕著でした。以下のグラフは、令和3年度と令和2年度の図書貸出数を示したものです。この対策として6月の家庭教育学級(1年生保護者対象)でも、講師の先生をお呼びし、読み聞かせの意義と方法を説明していただき、実際に保護者の方に自分のお子様に読み聞かせをしていただきました。今回の読み聞かせも読書活動の推進とPTAと学校との連携をさらに深めるために実施しました。学校の独自対策としても、図書館司書の先生の企画により、図書館スタンプラリーを実施しています。「読書は心の栄養」です。心の栄養をたくさん吸収して心豊かに成長してほしいと思います。ご協力、ありがとうございました。



※学校だより「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



PTAベルマーク部の活動 ありがとうございました

6月24日(金)、PTAベルマーク部を行いました。当日は、体育館の中での活動で、大変な暑さの中、数多くの保護者の方にお集まりいただき、部長さんを中心に小さなベルマークの仕分け作業を熱心に行ってくださいました。

例年、このベルマークの収集や仕分け作業の成果は、子供たちの活動に必要な教育備品の購入に活用させていただいています。昨年度もベルマークの資金で体育用具を購入させていただきました。今年も大切に活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました。



安全な遊びのすすめ 大切な命を守るために

6月に入り、猛暑が続いています。史上初の6月中の梅雨明けに始まり、日本のみならず、世界でも異常気象が続いています。またコロナの新規感染者数も下げ止まりの傾向が続き、再度上昇のカーブを描いています。そのような中、学校では、休み時間の外遊びや部活動の外活動の中止を行い、子供たちの活動も制限をせざるを得ない状況になっています。子供たちのストレスも溜まってきていますが、学校では、休み時間の過ごし方について各学年工夫して取り組んでいるところです。

そこで、保護者の皆様にも、放課後や休日の遊び方について、子供たちに安全に注意して過ごすよう声掛けをお願いします。特に、現在道路での遊びやスーパーでの駐車場での遊びにより、子供たちが交通事故等の危険にさらされている情報が、学校にも数多く寄せられています。夏休みまで、残り1か月を切りました。ご家庭での放課後と休日の安全な過ごし方や遊び方について、もう一度子供たちを交えてお話をさせていただき、大切な子供たちの命を守っていただきたいと思います。学校でも、保護者の皆様と協力して同様の指導を繰り返していきますのでよろしくお願いいたします。

タブレットを使った授業をすすめています

昨年度から、文部科学省の施策であるGIGAスクール構想の一環で、児童一人一人に教育委員会からタブレットが配付されています。授業での調べ学習や自分の考えをまとめるためのノートの代わりに使用するなど、できるだけ多くの場で配付されたタブレットを使用しています。今では、高学年はもちろん、低学年でも必要な写真を撮ったり、自分の考えを打ち込んだりすることができるようになり、少しずつタブレットが身近なものになってきています。

今後は、ご家庭でのインターネット接続環境の調査をもとに、タブレットの持ち帰りができるようにし、家庭学習で使ったり、家庭でのリモート授業に使用したりして、積極的に活用していきます。その際には、ご協力をお願いいたします。



※学校だより「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。

